

お手伝いカウント説明書

ワシントン日本語学校における「お手伝い」は、「ボランティア」とは異なり、日本語学校を運営していく上で必要不可欠なものとなっております。保護者の皆様にご協力いただき、入学式や運動会など様々な学校行事が成り立っています。また、学年の枠を超えて交流を持つ機会にもなるので、教室内だけでなく、学校行事等のお手伝いにも積極的に参加していただけますよう、お願いします。

●年間目標 3カウント以上/家庭 (2017年度の5～7カウントから変更になりました)

●お手伝い募集の年間予定とカウント数

「お手伝いカウント」は学校全体の行事や生徒全員のために必要不可欠であると管理運営委員会または事務局が判断した際に、事務局、管理運営委員会、学級代表を通じて、保護者全体に募集されるお手伝いに対して加算されるものです。基本的には全保護者に募集される学校行事等のお手伝いを対象としております。

月	前学期	カウント	月	後学期	カウント
随時	テーブル設置・片付け	1	随時	テーブル設置・片付け	1
随時	教科書仕分け・運搬・配布	1-3	随時	教科書仕分け・運搬・配布	1-3
4月	さくら祭り	2	10月	漢字検定監督	3
4月	入学式	1-3	12月	ベイクセール	3
5月	特別授業中の監督	1	1月	入園説明会	1-2
5月	研究授業中の自習監督	1	1月	入学説明会	1-2
9月	運動会	1-4	3月	卒園式	1-2
			3月	卒業式	1-2

【注意】

- お手伝い募集及びカウント数は変更場合があります。
- 教科書仕分け・運搬・配布は一斉メールで募集し、参加された方のみカウントされます。教科書等仕分けサポートの方が、役割当番に入っている場合はカウントされません。
- ベイクセールでは、焼き菓子やお惣菜等を寄付していただいた方のみにお手伝いカウントがつきます。
- 教室当番、合科のお手伝い、謝恩会などのクラス単位のお手伝いにはお手伝いカウントはつきません。これは、各クラスや各学年によってお手伝いの必要性や形態が様々であり、お手伝いカウントの機会を全保護者に均等に提供することが出来ないという理由からです。
- 中高生がボランティア活動としてSSLの申請を行う場合には、お手伝いカウントに入れることはできません。

●お手伝いカウント方法

- 1時間以下は1カウント、60分を過ぎるとそれ以降は1時間ごとに1カウント(分単位は切り上げ)です。お手伝いの実際の拘束時間が予定より早く終わったとしても、予定どおりのカウント数で計算します。これはその予定で貢献してくださっているという努力を尊重するためです。逆に、予定の拘束時間より長くかかってしまったお手伝いに関しては、実際の時間に応じたカウント数で対応させていただきます。

例) ・30分 1カウント
 ・1時間 1カウント
 ・1時間30分 2カウント
 ・2時間15分 3カウント

- 夫婦2人で1時間のお手伝い(2人分)は2カウントです。飛び入りのお手伝いはカウント対象としません。
- 人数が集まりにくいお手伝いは、事務局と管理運営委員会の判断によりカウント数を調整する場合があります。

●お手伝いカウントの申告

- **お手伝いカウントはお子様のクラスの学級代表に自己申告してください。**申告の際は、学級代表が入力・集計しやすいように、①お手伝いの内容②実施日時③カウント数を不足なくお伝えください。
- 学級代表は、日本語学校のホームページに掲載されている集計表をダウンロードして、クラスの保護者から申告されたお手伝いカウントの入力・集計してください。
- 学期末に、学級代表がクラス内のお手伝いカウント数をとりまとめ、管理運営委員会の総務部に報告してください。なお、学期末に学級代表がお手伝いカウント数を集計する際や、カウントの少ないご家庭にお手伝いをお願いする時など、必要に応じて各自のカウント数をクラス内で開示することは可能です。
- 各家庭単位でのカウントであるため、複数お子様が在学される場合は、そのすべてのお子様のクラスの学級代表へ同じ内容を申告できます。
- 教職員と現管理運営委員の家庭は、各種行事の運営に役割が組み込まれているため、改めてカウントの必要はありません。
- 学級代表のご家庭は、負担軽減の観点から、希望する場合、「お手伝いカウント」は免除になります。
- ファンドレイズ企画、ファンドレイズサポートの方は、お手伝いカウント免除対象になりません。ファンドレイズサポートの方が、運動会のファンドレイズ（飲み物や日本語学校グッズなどの販売等）の当番に入る場合は、安全指導当番、図書当番などと同様の役割になりますのでカウントされません。

●お願い

- お手伝いカウントは、保護者全員で学校運営を支えるために設定されたものです。カウントの対象となる学校全体のお手伝いと、クラス内で発生するお手伝いの両方にバランスよく貢献していただけますようお願いいたします。学期ごとにお手伝いのカウント数を学級代表に申告していただくことにより、一部の保護者だけに負担がかかりすぎないように、クラス内で調整するための判断材料となります。引き続き、学校運営への皆様のご理解とご協力をお願いします。

ご質問等ございましたら、管理運営委員会総務部（somu@wjls.org）までご連絡ください。